

# 大館の歴史散歩

流れを  
訪ねて ⑥

## 山館川とその流域

上川沿地区の山館川は、大館市東部の高森山地の鳳凰山、高森、象ヶ倉山に囲まれたところに源を發し、狭い山中を流れて山館地区で米代川に合流する、全長およそ八キロの川である。

合流点付近まで民家や田畑などはほとんどなく、山の木々に囲まれ、林道が併走するだけである。平地がないだけに田畑も作られず、林業だけが山館川に関わる産業であるかのように思えるが、川沿い



▶山館川と餌釣鉾山廃跡

の唯一の建物に餌釣鉾山跡がある。花岡鉾山の餌釣鉾山は黒鉾床の中でも金・銀の含有量が多く、高品位鉾山として昭和五十九年十月から操業していたが、埋蔵見込み鉾量百二十万トンの全量採掘済みによる枯渇のため、平成三年九月で終掘した。従業員二十九人については同社の深沢鉾山、松峰鉾山に配置換えとなったが、両鉾山も平成六年三月に閉山した。これは、山館川にまつわる歴史の一面と言えるであろう。

歴史について掘り下げてみると、上川沿地区は米代川右岸の段丘一帯に遺跡が多く、現在工事中の南バイパス路線上の池内遺跡は話題になっているところである。ほかにも、山館川のほとりである山館上ノ山遺跡では縄文期や平安期の竪穴住居跡が確認されており、集落跡と考えられていることから、その時代からこの周辺で人々の生活があったことがうかがわれる。また、この山館上ノ山遺跡は全国でも珍しい鋒形石器が二個出土した遺跡でもある。鋒形石器とは縄文時代前期ころの、鋒先形をした半磨製・半打製の特長な器形の石

器で、実用的な利器ではなく、特別な儀式や祭祀に用いられた宝器と考えられている。類例は岩手県気仙郡住田町と秋田県鹿角市に各一個が出土しているにすぎないのだが、住田町のもは既に所在が不明であり、鹿角市のもは偶然発見されたもので出土地点が明らかでない。この点、山館上ノ山遺跡のもは発掘調査によって検出されたもので、資料的価値は他の二例に比べて極めて高いと言える。短く小さい川でさえも、その周辺には感慨深い歴史を抱えている。山館川もこれまでのように、この先重ねられていく歴史を見守り続けるのだろうか。

市役所歴史探訪会

## ちびっぴギャラリーおとうさん



すぎさわ ゆうまくん  
ほくをコチョコチョコくすく  
ってあそんでくれるんだよ。



こまつ たくやくん  
ちょっとやせてるんだ。い  
っぱいあそんでくれるよ。



うえすぎ あやかちゃん  
カブトムシとかトンボをと  
りにつれていってくれるの。

## 向陽幼稚園

## 広報 おおだてがヒント

### クイズ

- ▽問 題
- 8月15日現在の平成7年産水稲の作況指数は?
  - 9月1日現在、大館市の最高齢者は満何歳か?
  - 10月1日付で行われる国勢調査、今年で何回目?
  - 大館の方言で、身支度することを何と言う?
  - 「珠芽」。何と読む?
- ▽応募方法
- はがきに住所、氏名、年齢、性別、答え(例①ー②ー)を書いて応募ください。

- ▽締め切り
- 9月24日(日) 当日消印有効
- ▽応募先
- 〒017大館市宇中城20番地  
広報おおだてクイズ係
- ※全問正解者の中から抽選で5人に、広報おおだてオリジナルレカ(秋田犬)を贈ります。
- ▽8月16日号の答え
- 昭和27年
  - 中央公民館
  - 12月9日
  - キドコネ
  - 女神山
- ▽8月16日号の当選者
- 小田嶋善孝さん(有浦4丁目)
  - 関由美子さん(昭和町)
  - 羽沢美代子さん(陣場2区)
  - 三浦正明さん(板子石)
  - 吉田厚子さん(豊町)
- ※応募総数62、全問正解者数58